

平成 27 年 10 月 30 日

各 位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長執行役員 村上 英三
(コード番号 9107 東証・名証第一部、福証)
問合せ先：経営企画グループ長 室崎 正浩
(Tel 03-3595-5594)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 7 月 31 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	通期				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 27 年 7 月 31 日公表)	百万円 1,350,000	百万円 39,000	百万円 40,000	百万円 23,000	円 銭 24.54
今回修正予想 (B)	1,300,000	24,000	20,000	12,000	12.80
増減額 (B-A)	△ 50,000	△ 15,000	△ 20,000	△ 11,000	△ 11.74
増減率 (%)	△ 3.7%	△ 38.5%	△ 50.0%	△ 47.8%	△ 47.8%
(ご参考) 前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	1,352,421	47,988	48,980	26,818	28.60

2. 修正の理由

コンテナ船事業及びドライバルク事業を中心とした市況の低迷が継続するなか、下半期の市況前提を見直した結果、通期の連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につき上記の通り下方修正しております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、平成 27 年 10 月 1 日に開示しました通り、当社は四半期連結会計期間における有価証券の評価方法は洗替方式を採用しており、当第 2 四半期連結会計期間において投資有価証券評価損を計上しました。今後、時価の回復が認められれば第 3 四半期連結会計期間以降において戻入益を計上することとなりますが、本通期業績予想の修正においては当該戻入益の発生を織り込んでおりません。

以上

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。